

処分場判定ツール

(三重県版)

インストール・操作説明書

(第2版)



— 目次 —

1. はじめに	P. 1
2. インストール時の注意点	P. 1
3. インストール手順	P. 1
4. 初期起動時のライセンス登録	P. 2
5. 操作説明	P. 4
6. EXCELにてマクロを有効にする方法	P. 12
7. 補足	P. 17

1. はじめに

本ツールは、三重県地図情報サービス **MieClicMap** の座標情報より、三重県の県単価に登録されているアスコン・鉄筋および無筋コンクリート殻の処分場までの**直線距離**を求め、運搬費と処分費の合計金額を算出し、経済比較するためのツールです。

計算に使用する距離は直線距離を使用しておりますので、別途、地図ソフト等で道のり距離を測定し金額を計算してください。

また、本ツールは計算するだけの機能ですので、印刷、保存などはできませんのであらかじめご了承ください。

2. インストール時の注意点

本ツールを起動させるには、土木積算システム『テクノスV2』のプロテクタが必要です。テクノスV2の動作するパソコンにインストールしてください。

3. インストール手順

弊社WEBサイトより本ツールのインストーラーをダウンロードしてください。



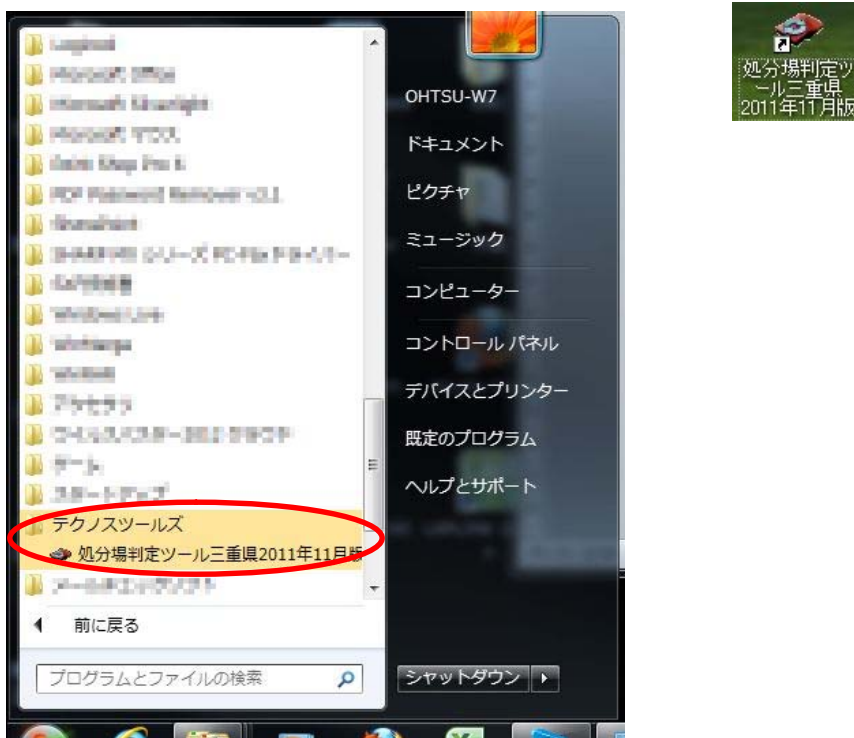
アイコンをクリックしますとセットアップウィザードが起動しますので“次へ”をクリックし、使用許諾書に同意の上、インストールを行ってください。



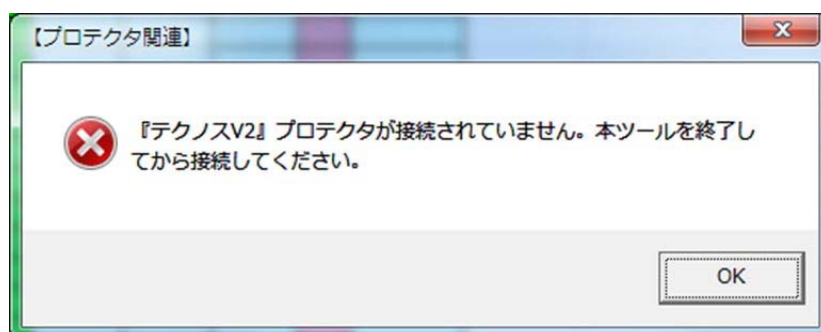
※画面は開発用のものであり実際とは異なる場合があります。

4. 初期起動時のライセンス登録

- (1) スタートメニューのプログラム一覧、またはデスクトップのショートカットアイコンから本ツールを起動します。(テクノスのプロテクターが必要ですので、お使いのパソコンでプロテクターが使用できる状態にしてください。)



プロテクターが装着されていませんと以下のような画面が表示されますので“OK”をクリックして本ツールを終了させ、プロテクターを装着してから、本ツールを再起動させてください。



(2) EXCELが起動し、マクロ実行の許可に対して、マクロを有効化します。

※ マクロを有効化させる方法はEXCELのバージョンにより異なりますので、以下のページを参考にしてください。

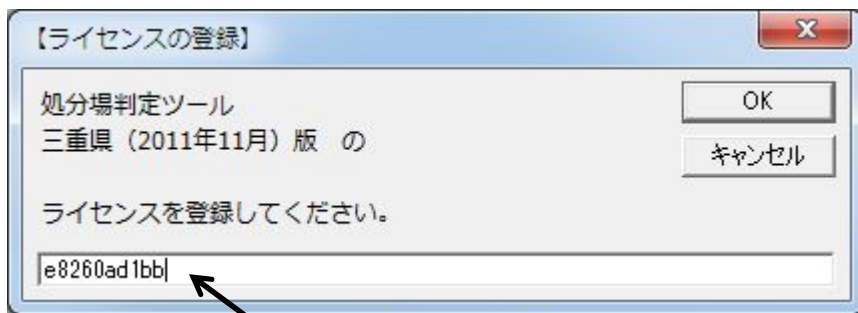
EXCEL 2003 …… PP. 12~13

EXCEL 2007 …… PP. 14~15

EXCEL 2010 …… P. 16

すると、以下のような画面が表示されますので、事前に発行しました“ライセンス発行通知書”に記載されている、ライセンスを入力してください。

※EXCEL 2003をご使用の場合、起動にかなりの時間がかかることもありますが異常ではありませんので起動するまでおまちください。



2012年1月13日

〒 (株)テクノ 御中

ライセンス発行通知書

ツール名	処分場判定ツール 三重県 2011 年 11 月
発行日	20120113
ユーザーID	0001
ライセンス	e8260ad1bb

処分場判定ツール
三重県 2011 年 11 月
ライセンス
在 中

差出人:
〒516-0007
三重県伊勢市小木町 128-1 国際ビル 3F
株式会社テクノ
ライセンス発行係

ライセンス発行通知のご案内

以下余白

このたびは、処分場判定ツールをお買い求めいただきありがとうございます。
ごさいます。

添付のインストールキットとともに、データインストール時に必要な、**ライセンス** をお知らせします。

このライセンスは貴社専用 (『テクノス V2』プロテクタに対応) となりますので、本発行通知書は無くさないよう、


大切に保管してください。

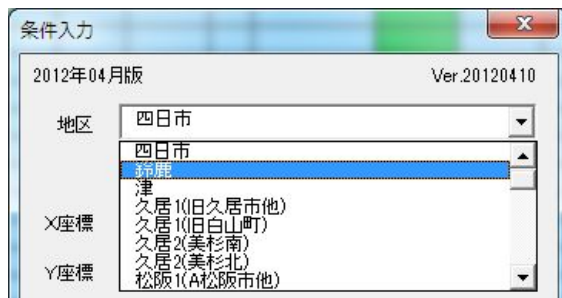
5. 操作説明

ここでは、操作説明の概要を説明します。

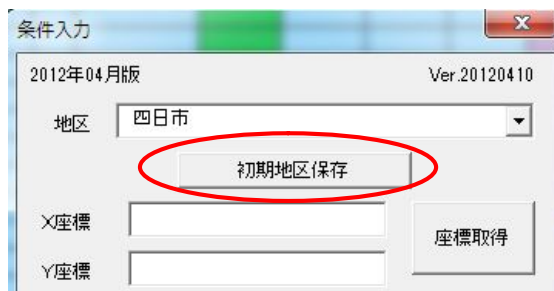
(1) 地区の入力

平成 24 年度の単価より軽油単価が地区により価格が異なります。

これにより、運搬費が地区により異なりますので、まず使用する地区を  ボタンを押して表示されるリストより選択してください。



なお、地区設定後に“初期地区保存”ボタンを押しますと、次に処分費判定ツールを起動した時に最初に表示させる地区を登録することができます。



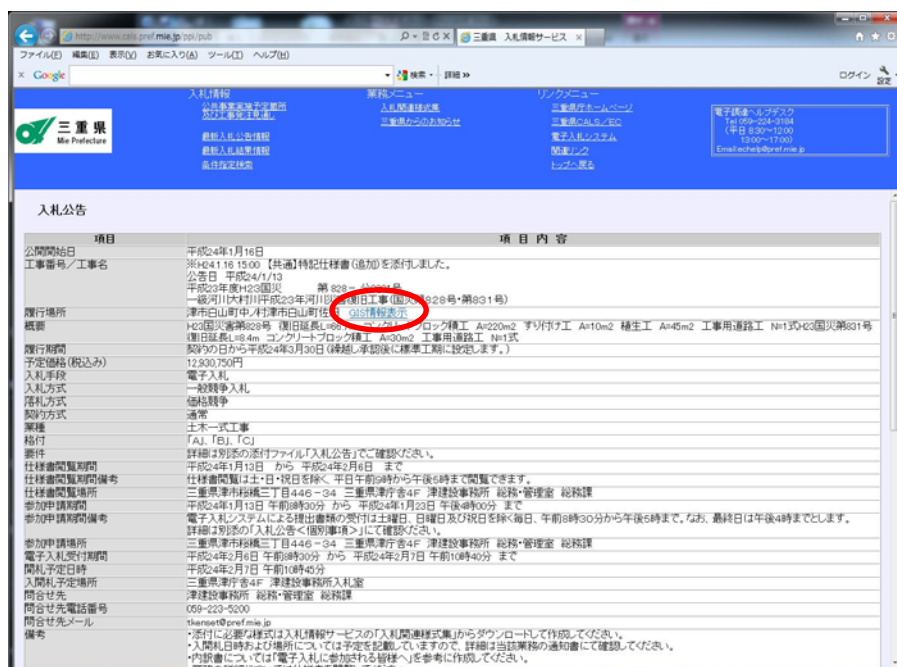
(2) 工事箇所の座標の取得

まず、工事箇所の座標が必要となりますので、三重県の入札公告などから世界測地系の平面直角座標よりX座標およびY座標の値を取得してください。

メニュー画面の“三重県 入札情報サービス(工事)”をクリックしますと、WEBブラウザが起動しますので、対象となる工事の入札公告を表示させていただきます。

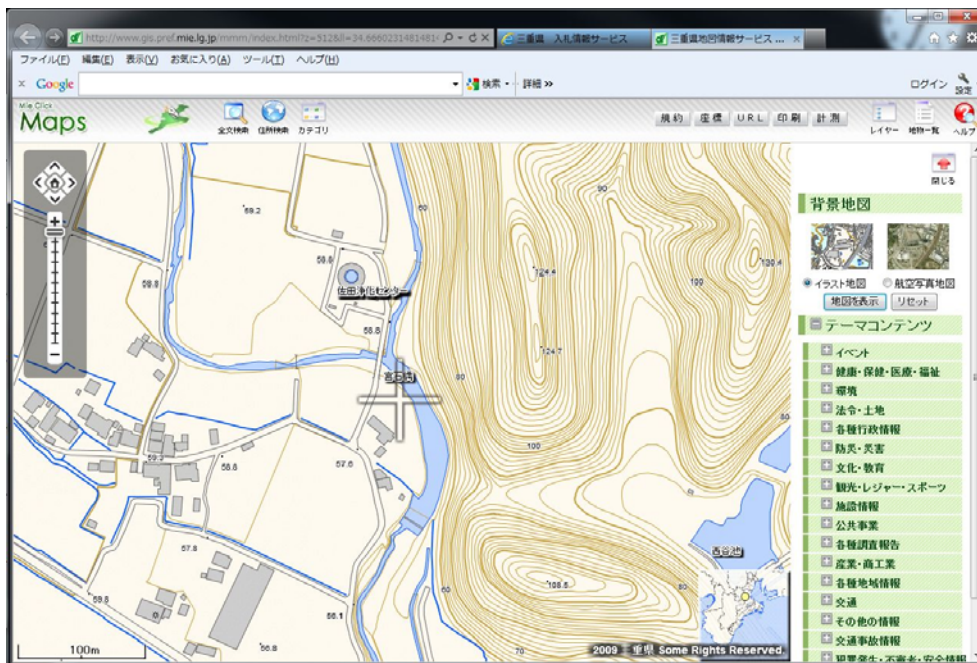


入札公告が表示されましたら、“GIS情報表示”をクリックしてください。MieClicMapsの画面が表示されます。



MieClicMaps の画面が表示されましたら、本ツールの“座標取得”ボタンをクリックしてください。

X座標及びY座標が自動的に取得できます。



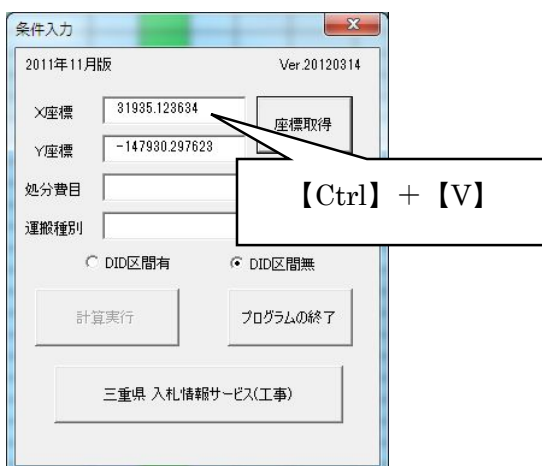
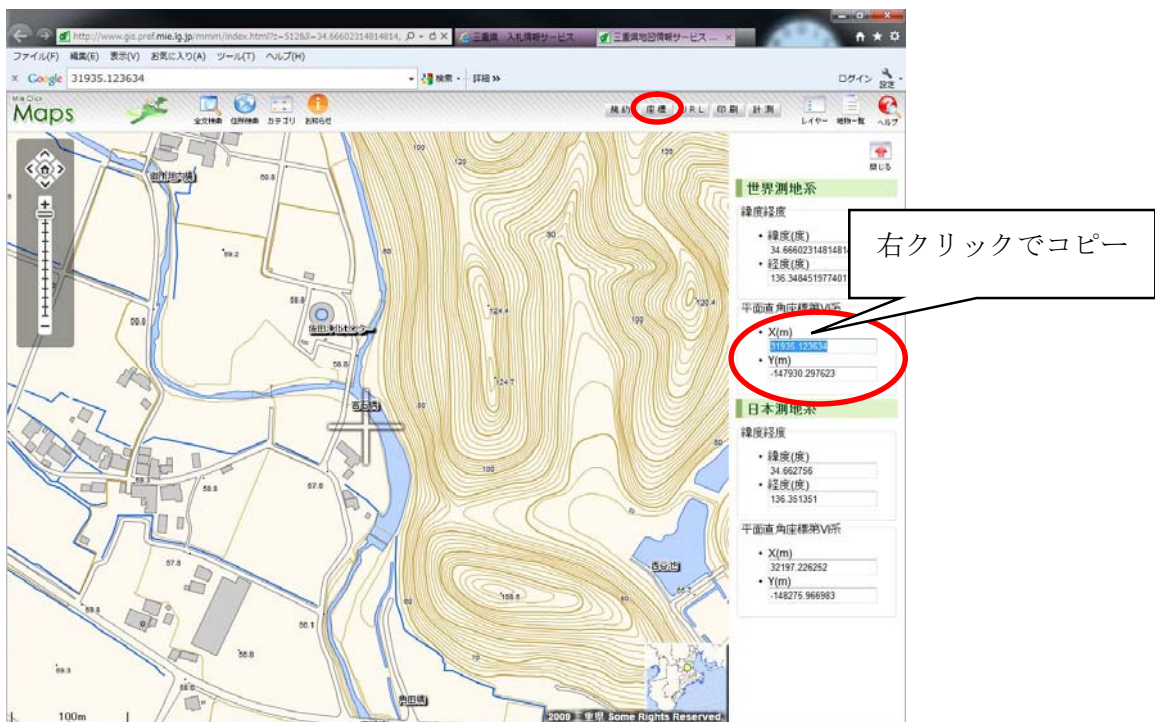
※Windowsの環境によっては、座標の自動取得ができない場合がありますので、その場合は恐れいりますが、次ページの方法により各座標値を取得してください。

自動アップデート機能が起動しファイルをダウンロードした状態で実行していない状態ですと座標を取得できない場合がありますので、アップデートを完了させてから、Windowsを再起動しますと直る場合がありますので、一度お試しください。


MieClicMap の画面で“座標”のボタンをクリックしますと、緯度経度および平面直角座標が表示されますので、世界測地系の平面直角座標の値を本ツールの条件入力画面の X 座標、Y 座標の項目にそれぞれ入力してください。

この時、MieClicMap 上の座標の数値は右クリックメニューの“コピー”により取得できますが、本ツールでは、右クリックメニューが使用できませんので、入力する欄をクリックし、キーボードの【Ctrl】+【V】にて貼り付けることができます。

(手入力にて数値を入力することもできます。)



(3) 処分費目および運搬種別などの入力と計算実行

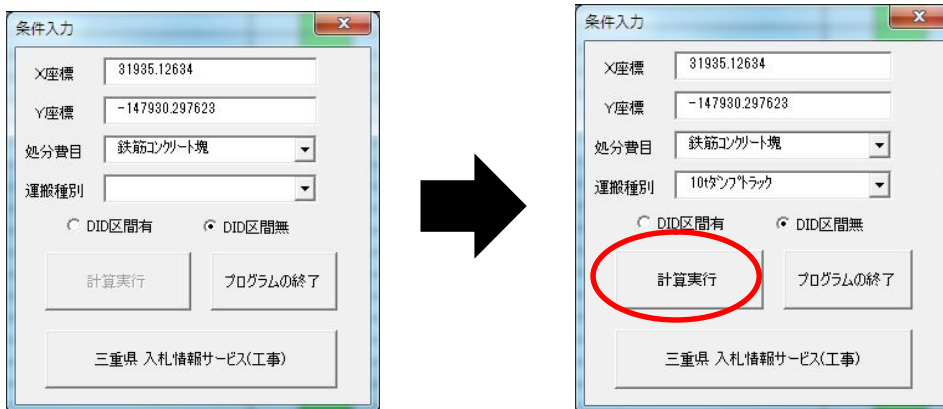
処分費目および運搬種別の入力につきましては、 ボタンを押して表示されるリストから選択してください。



運搬種別につきましては、処分費目の選択項目によりリストの内容が変更されますので、処分費目を選択してから運搬種別を選択してください。



全ての条件が入力されますと、“計算実行” ボタンが有効になりますので、D I D区間の有無を選択して“計算実行”をクリックしてください。



(4) プログラムの終了

“プログラムの終了” をクリックしますと、プログラムが終了します。保存等はいけませんので注意してください。

(6) 再計算

- X座標、Y座標の変更

X座標もしくはY座標を変更した場合は、直線参考距離が変わりますので、結果表はリセットされます。(手動にて入力した、運搬距離および処分費手入力は消去されます。)

“計算実行”ボタンが有効になりますので、再度計算を行ってください。

- 処分費目の変更

処分費目に変更された場合、処分費が削除され、計算実行ボタンが有効になりますので、再度計算を行ってください。

(処分費目を変更した場合、手動にて入力した運搬距離は残りますが、処分費手入力の数値は削除されます。また、処分費目と運搬種別の組み合わせにより運搬種別が削除される場合がありますので、その場合運搬種別を再設定してください。)

- 運搬種別、D I D区間の有無の変更

これらの変更につきましては、変更した項目は直ちに結果表に反映されますので、再計算は不要です。

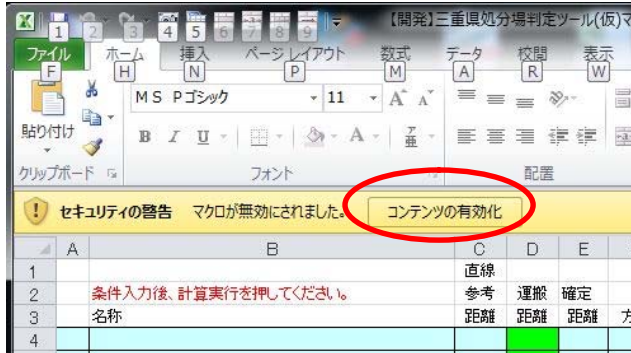
※“計算実行”ボタンが有効になっている場合は、再計算の必要がありますので、条件入力が終わりましたら、“計算実行”ボタンをクリックしてください。
また、座標もしくは処分費目を変更したのにもかかわらず“計算実行”ボタンが有効にならない場合は、処分費目の項目などを一度別の種類に変更してから、再度、必要な項目に修正していただきますと、有効になりますので、一度お試しください。

-MEMO-

6. EXCELにてマクロを有効にする方法

(1) EXCEL 2010 の場合

- ・下図のような画面が表示される場合

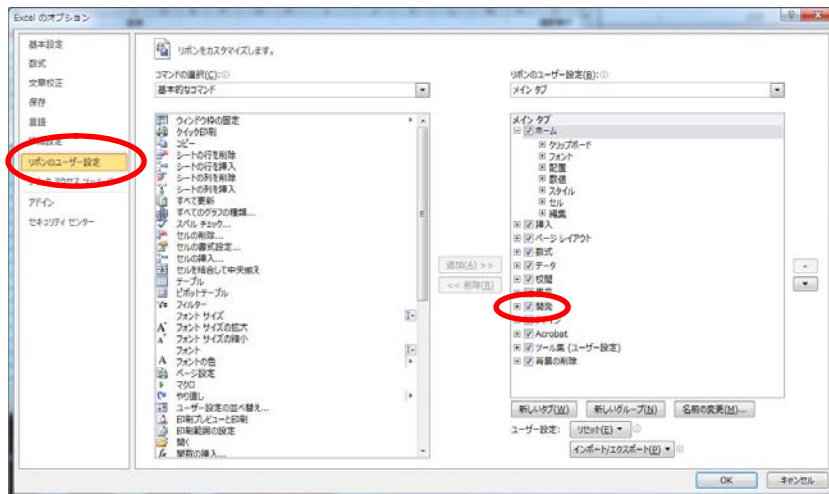


“コンテンツの有効化”のボタンをクリックしてください。マクロが有効化されます。

- ・セキュリティの警告が表示されない場合

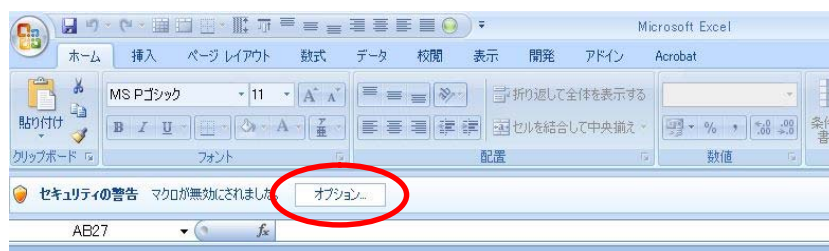
ファイルのタブ（画面左上の緑色のタブ）を選択し、プロパティをクリックしてください。

リボンのユーザー設定をクリックし“開発”のチェックを付けてください。

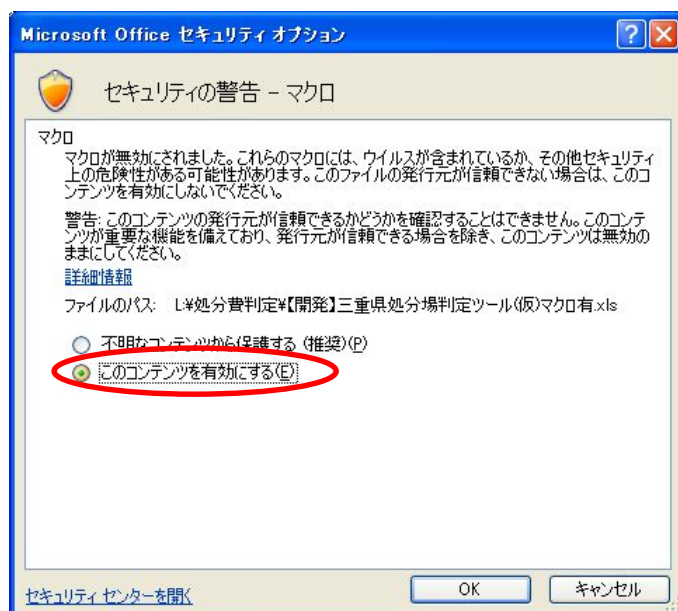


(2) EXCEL 2007 の場合


- ・ 下図のような画面が表示される場合

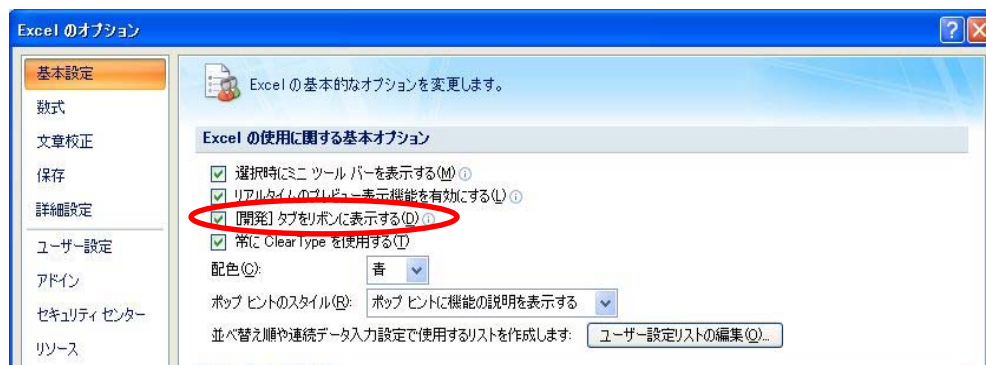


“オプション” ボタンをクリックしますと以下のような画面が表示されますので、“このコンテンツを有効にする” にチェックを付け “OK” をクリックしてください。



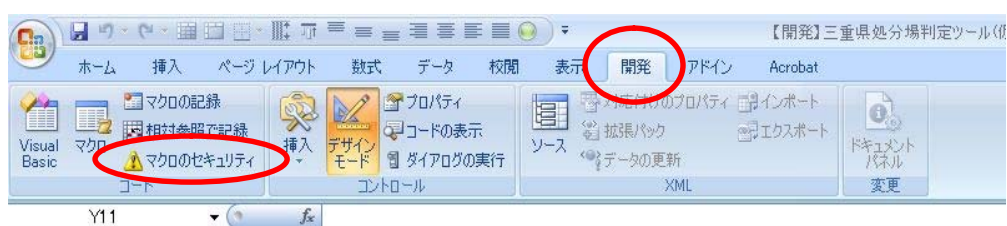
- ・セキュリティの警告が表示されない場合

画面左上の  オフィスボタンをクリックし“EXCELのオプション”をクリックしてください。

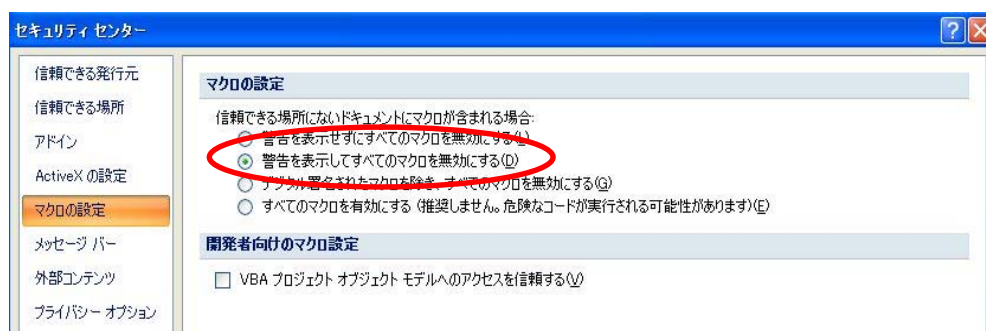


“【開発】タブをリボンに表示する”にチェックを付け“OK”をクリックしてください。

【開発】タブが表示されますので【開発】タブをクリックし“マクロのセキュリティ”をクリックしてください。



以下の画面が表示されますので、“警告を表示してすべてのマクロを無効にする”にチェックを付け“OK”をクリックしてください。

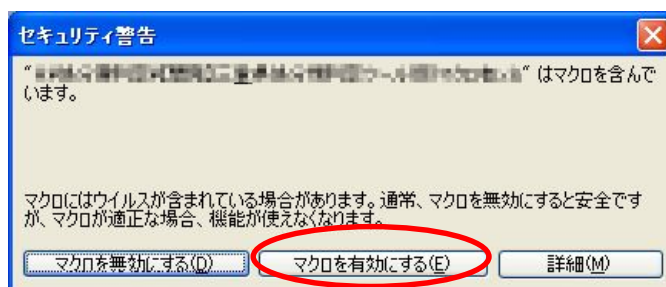


EXCELをいったん終了し、本ツールを再起動してください。

前頁の上図のような画面が表示されますので、オプション→コンテンツを有効にする としてください。

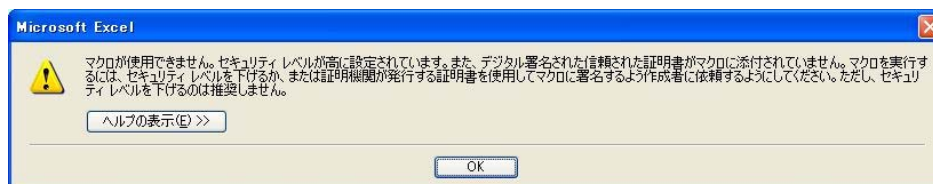
(3) EXCEL 2003 の場合

- ・ 下図のような画面が表示される場合

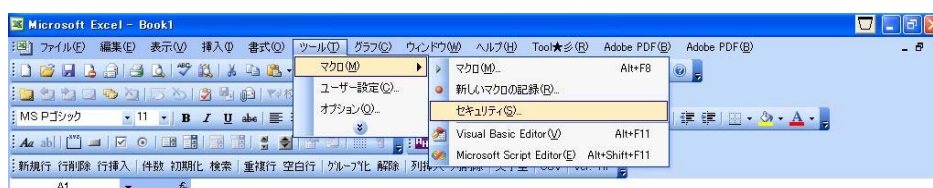


“マクロを有効にする” をクリックしてください。

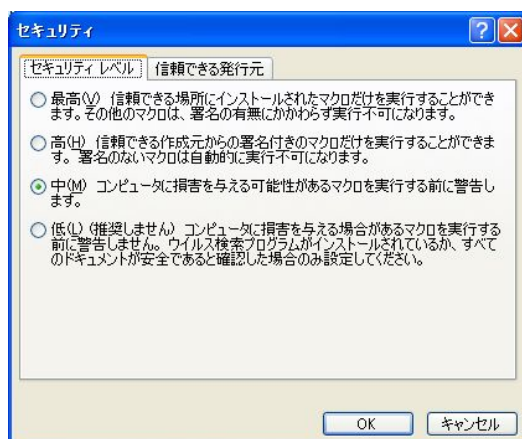
- ・ 下図のような画面が表示される場合



“OK” をクリックし画面を閉じたあと、“ツール” → “マクロ” → “セキュリティ” と選択してください。



以下のような画面が表示されますのでセキュリティレベルを“中”にしてから、“OK” をクリックし、EXCELをいったん終了し、本ツールを再起動してください。



セキュリティの警告が表示されましたら、“マクロを有効にする” をクリックしてください。

7. 補足（動作環境）

項目	条件
EXCEL	Microsoft EXCEL2010、Microsoft EXCEL2007 Microsoft EXCEL2003（EXCEL2007 以上を推奨）
OS	Windows 7 Windows Vista Windows XP
インストール先	C ドライブに特定のフォルダで固定

土木積算ソフト『テクノス V2』が動作すること

処分場判定ツール
(三重県版)

著作者 ー 株式会社テクノ
発行者 ー 株式会社テクノ

発行日 ー 2012年 4月11日 第2版